

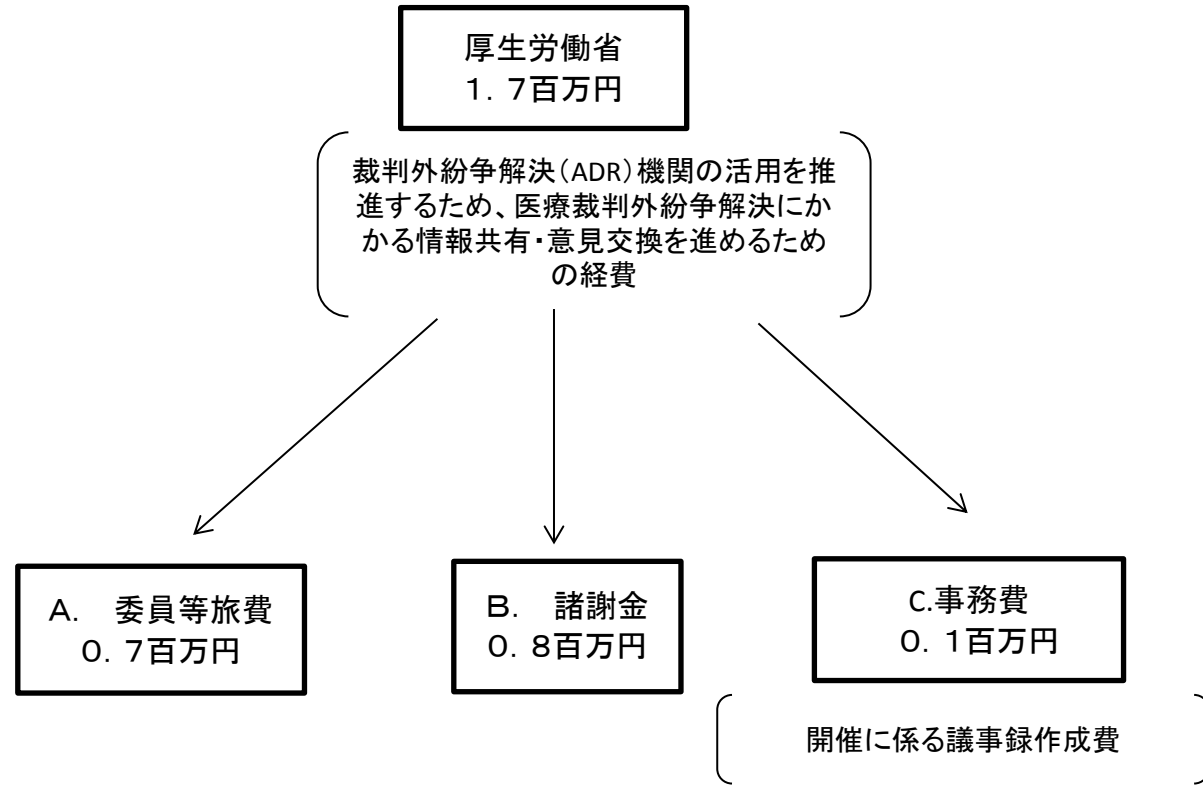
平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	裁判外紛争解決制度活用推進協議会		担当部局庁	医政局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度～		担当課室	総務課 医療安全推進室		室長:大坪寛子		
会計区分	一般会計		政策・施策名	I-3-2 医療安全確保対策の推進を図ること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	裁判外紛争解決(ADR)機関の活用を推進するため、医療裁判外紛争解決にかかる情報共有・意見交換を進める。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	医療紛争の裁判外による解決に向けた取り組みとして、医療界、法曹界や患者の立場を代表する者等により協議会を設置し、情報や意見の交換を行う。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		当初予算	4	3	3	2	2	
		補正予算						
		繰越し等						
	計	4	3	3	2	2		
	執行額	2	2.1	1.7				
執行率(%)	50.0%	70.0%	56.7%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	医療裁判外紛争解決(ADR)機関連絡調整会議の開催			回	2	3	2	-
			達成度	%	33	75	50	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	医療裁判外紛争解決(ADR)機関連絡調整会議の開催			回	2	3	2	-
					(-)	(-)	(-)	
単位当たりコスト	1,279(千円/回)		算出根拠	2,559千円(24年度予算額)÷2回				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0.5	0.5	-				
	委員等旅費	0.7	0.7					
	医薬品審査等業務庁費	0.7	0.7					
	計	2	2					

事業所管部局による点検					
	項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	ADR機関の活用を推進することは医療紛争解決の手段を増やすことになり、広く国民のニーズにかなうものである。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		-	-	
事業の効率性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	ADR機関の活用を推進することを目的としており、国民のニーズにかなうものとして優先度の高い事業である。	
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	-	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-	
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	25年度予算より、執行実績を勘案した額に縮減している。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	事業目的に照らして真に必要なものに限定されている。	
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○	25年度予算より、執行実績を勘案した額に縮減している。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-	-	
重複排除	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	会議は公開されており、一般に情報が提供されている。また、構成員それぞれの組織にフィードバックされている。	
	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	当方で行っている事業は認証制度ではなく、既に実施されている「医療分野」における裁判外紛争解決手続の活用を推進することを目的として、関係者の情報共有・意見交換を行うことを目的とした協議会を開催しているもの。	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
8	裁判外紛争解決手続(ADR)認証制度実施	法務省			
点検結果	-		-		
	<p>本会議は、参加メンバーによる医療ADRに関する報告及び意見交換により、情報の共有を図り制度の利用促進に寄与している。また、昨年度の指摘を踏まえ、今までの執行実績を勘案し25年度予算において縮減するなど、単位当たりコスト縮減に努めている。</p>				
外部有識者の所見					
<p>執行率が低いことから、事業実施状況を正確に把握し、事業推進を指導するなど事業を改善する必要がある。(長崎、井出)</p>					
行政事業レビュー推進チームの所見					
事業内容の改善	裁判外紛争解決制度活用推進協議会については、執行率が低い事業の見直しの観点から、執行状況を予算要求に反映すべき。				
	所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況				
執行等改善	所見を踏まえ、執行状況を見直し適正な執行に努める。				
	備考				
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年	114	平成23年	0095	平成24年	072

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 においてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.個人(複数)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
旅費	医療裁判外紛争解決(ADR)機関連絡調整 会議旅費	0.7			
計		0.7	計		0
B.個人(複数)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
諸謝金	医療裁判外紛争解決(ADR)機関連絡調整 会議諸謝金	0.8			
計		0.8	計		0
C.扶桑速記印刷(株)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
庁費	医療裁判外紛争解決(ADR)機関連絡調整 会議に係る会議費	0.1			
計		0.1	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人(複数)	医療裁判外紛争解決(ADR)機関連絡調整会議に係る委員旅費	0.7		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人(複数)	医療裁判外紛争解決(ADR)機関連絡調整会議に係る委員諸謝金	0.8		

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	扶桑速記印刷(株)	議事録作成費	0.1	随意契約	